



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

令和6年4月22日(月)

木の香るみちづくり 秋田自動車道・春の植栽 編

平成28年から毎年恒例となっている「春の植栽」活動を今年も実施しました。この活動は秋田自動車道横手 IC～秋田南 IC 間の供用開始25周年の記念事業として、また、休憩施設の景観向上対策として、八郎湖サービスエリア(SA)と太平山パーキングエリア(PA)に秋田スギ製のハニカムプランターを設置したものです。

お客様に喜んでいただけるよう、のしろ白神ネットワークの活動の一つとして、そのプランターに春と秋の年2回、花苗を植栽・設置しています。

この日、能代市内のお花屋「花まり」さんから駐車場敷地をお借りするとともに、日差し避け用テントまでご用意いただきました。花まりさんからは3名、木材高度加工研究所の渡辺先生、NEXCO 東日本秋田管理事務所からは5名の総勢9名で、「ペチュニア」や「ビオラ」「ディアスキア」をはじめとする様々な花苗を一つ一つ丁寧に植えつけ、108個の花鉢を完成させました。

その後、花苗の根付きが良好で安心できる状態になるまで花まりさんのプロの目で見守ってもらい、ゴールデンウィーク前の4月26日に八郎湖SA(上下)、太平山PA(上下)計4ヶ所の秋田スギ製ハニカムプランターに、それぞれ27鉢の花鉢を設置しました。

設置当初は緑色が目立ち蕾も多かった花鉢も各エリアで落ち着くと、右の写真のように紫、黄、赤、ピンクといった様々な色の花びらを開き華やかに咲いてくれました。

各エリアに立ち寄られるお客さまが綺麗に咲き誇る花を見て、「ほっと一息」つける癒しの空間になってくれることと思います。今後もこの植栽活動を通じて、高速道路をご利用のお客さまに癒しの空間をお届けできるよう努めてまいります。

文：松田 広明



花まりさんに要領を教えてくださいながら、一つ一つ丁寧に植えつけました。



全ての鉢に肥料とたっぷりの水を施し、根付くまで花まりさん預かっていただきます。



設置当初は緑色が目立ち蕾も多くありましたが(上)、数日後には様々な色の花が華やかに咲きました(下)。